

女川原子力発電所第2号機 工事計画審査資料	
資料番号	02-工-B-19-0456_改0
提出年月日	2021年9月21日

VI-2-10-5-1 緊急時対策所の耐震性についての計算結果

目 次

1. 概要·····	1
2. 耐震評価条件整理·····	1

1. 概要

本説明書は、緊急時対策所の設備の耐震計算の手法及び条件の整理について説明するものである。

2. 耐震評価条件整理

緊急時対策所の設備に対して、設計基準対象施設の耐震重要度分類、重大事故等対処施設の設備分類を整理した。既設の設計基準対象施設については、耐震評価における手法及び条件について、既に認可を受けた実績との差異の有無を整理した。また、重大事故等対処施設のうち、設計基準対象施設であるものについては、重大事故等対処施設の評価条件と設計基準対象施設の評価条件との差異の有無を整理した。結果を表 1 に示す。

緊急時対策所の設備の耐震計算は、表 1 に示す計算書に記載することとする。

表 1 耐震評価条件整理一覧表

評価対象設備	設計基準対象施設			重大事故等対処施設		
	耐震設計上の重要度分類	新規制基準施行前に許可された実績との差異	耐震計算の記載箇所	設備分類*1	設計基準対象施設との評価条件の差異	耐震計算の記載箇所
緊急時対策所	C	—*2	—	常設/その他	—	VI-2-2*3
緊急時対策機能	C	—*2	—	常設/防止 常設/緩和	—	VI-2-6-7*4
緊急時対策所	C	—*2	—	常設/防止 常設/緩和	—	VI-2-6-7*4
緊急時対策機能	C	—*2	—	常設/緩和	—	VI-2-6-7*4
緊急時対策所	C	—*2	—	常設/その他	—	VI-2-6-7*4

注記 *1: 「常設/防止」は常設耐震重要重大事故防止設備以外の常設重大事故防止設備, 「常設/緩和」は常設重大事故緩和設備, 「常設/その他」は重大事故等対処設備 (防止でも緩和でもない設備) を示す。

*2: 本工事計画で新規に申請する設備であることから, 差異比較の対象外。

*3: 建物・構築物の耐震評価は, 添付書類「VI-2-2 耐震設計上重要な設備を設置する施設の耐震性についての計算書」に記載する。

*4: 計測制御系統施設と兼用の設備であり, 評価内容が共通であるため, 耐震評価は, 添付書類「VI-2-6-7 その他の計測制御設備の耐震性についての計算書」に記載する。